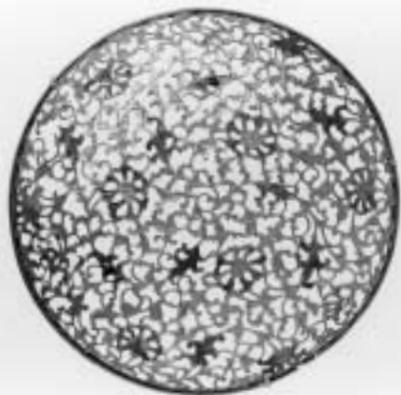
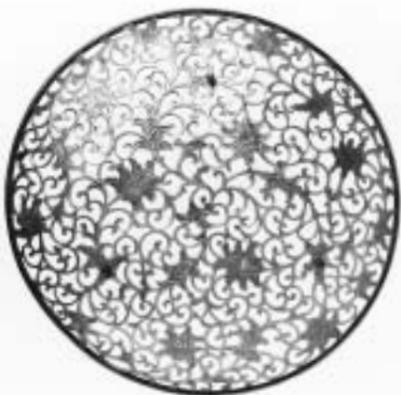


# お知らせ

# お知らせ



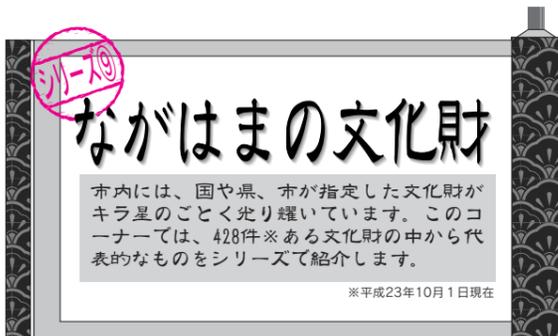
平安時代（上）と南北朝時代（下）に作られた華籠



厚さ1.5ミリメートルの銅板に、文様を切り透かす透彫という技法を用いて宝相華唐草文を表し、

16枚の華籠は、宝相華の表現と彫金技法の違いから大きく2つのグループに分かれます。ひとつは平安時代後期（12世紀頃）につくられた5枚のグループです。特徴的な細長い花びらの宝相華が当時の仏画にもみられることから、デザインには仏画を制作する絵師があたり、それを飾る彫師が彫金したと考えられています。

もうひとつは南北朝



## ながはまの文化財

市内には、国や県、市が指定した文化財がキラ星のごとく光り輝いています。このコーナーでは、428件※ある文化財の中から代表的なものをシリーズで紹介いたします。

※平成23年10月1日現在

### 国宝 金銀鍍透彫華籠（神照寺）

昭和27年11月22日指定

神照寺は、萩の寺としても知られる名刹です。そんな名高い神照寺の寺宝の中でも、逸品中の逸品が金銀鍍透彫華籠です。華籠とは花を盛るための器で、仏像や堂塔の供養のために僧侶が生花や散華（蓮弁形の紙片）を振りまく散華法要で使います。多くは正倉院宝物のような竹編製ですが、神照寺に伝わる16枚の華籠は銅製で、唯一国宝に指定されています。アメリカ・ホルル美術館と福岡市美術館にも神照寺と同じ華籠が1枚ずつ伝わっています。

金色と銀色の鍍金を掛け分けています。宝相華とは仏教における空想上の花で、それを唐草文、つまり蔓状につなげて絡め合わせた文様で表しています。中心から3方向に枝葉を広げ、さらに、細部を面的に彫り込んで高低差をつける鋤彫の技法によって、宝相華に立体感と写実性を与えています。文様が華籠の下面（外側）にのみ彫られているのは、散華僧が舞台上で華籠を携える様子を下から仰ぎ見るとを意識してのことと考えられています。

時代（14世紀頃）につくられた11枚のグループで、当時の神照寺再興事業の際に追加されたものと考えられています。同じ文様を反転させた4枚と7枚の2グループに分かれますが、これは舞台上で左右2列に並んだ散華僧が使用することを想定してのことと考えられています。きわめて精緻で繊細な細工が施された、長浜を代表する工芸品といえるでしょう。9月には、萩まつりとあわせて宝物殿特別拝観も開催されますので、あわせてご観覧ください。

文化財保護センター (64-0395)



神照寺の位置図

## エバートンの「明けましておめでとうございます！」



長浜市国際交流員 エバートン

皆さん新年明けましておめでとうございます。今回はブラジルのお正月について、面白い情報を紹介します。前回のコラムでは国際交流員のソランジェからクリスマスの定番料理は七面鳥の丸焼きという紹介がありました。では、お正月は？お正月には、鳥肉を食べるのはあまり良くないといわれています。それは鳥が足を後ろ方向に動かすことから、縁起が悪いとされているからです。新年は前向きにという気持ちで、鳥肉より、豚肉を中心に食べるのがブラジルの習慣です。七面鳥と同様に、子豚の丸焼きが一般的です。また、日系の間ではお雑煮やおせち料理を用意する家族が多いです。しかし、こういうお正月のお祝いは元旦だけで終わります。ブラジル人の多くは2日から通常どおり仕事を始めます。ただ、12月上旬から夏休みに入っている子どもや学生は2月上旬までゆったりとした時間を過ごしています。



ブラジルのお正月定番料理「こぶたの丸焼き」

### ワンポイントポルトガル語講座

Feliz ano novo. → 新年あけましておめでとう。

市民自治振興課 (65-8711)

## ホストファミリーを募集します

姉妹都市のドイツ・アウグスブルク市から青年使節団（18～25歳）が3月に来訪されますので、ホームステイ先として団員を受け入れてくださるご家庭を募集します。

- 【受け入れ期間】 3月19日（月）～23日（4泊5日）
- ※20日（祝）のみ、終日団員と行動を共にしていただく予定です。その他の日の日中は、市が団員を施設見学などに案内します。
- 【来訪人数】 10人
- 【募集数】 10家庭程度
- 【募集締切り】 2月10日（金）※受入前に説明会を実施します。



市民自治振興課 (65-8711)

## 平成24年度入札参加資格審査申請の受付について

湖北広域行政事務センターが発注する建設工事や委託業務（コンサルタント等）、物品調達の入札に参加される人の入札参加資格審査申請の受付を下記のとおり行います。

- 【受付期間】 1月23日（月）～2月17日（金）（ただし土曜日、日曜日および祝日を除く）
- 【受付時間】 8時30分～12時、13時～17時15分
- 【受付場所】 湖北広域行政事務センター 総務課（八幡中山町）
- 【有効期間】
  - 建設工事 1年間
  - 委託業務（設計、測量、コンサルタント、施設維持管理等） 1年間
  - 物品（修繕） 2年間

詳細はセンターホームページ <http://www.kohoku-kouiki.jp/>

湖北広域行政事務センター総務課 (62-7142)